日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	インテリアデザイン実習2B			
科目基礎情報									
開設学科	インテリアデザイン科		コース名	全コース			開設期	後期	
対象年次	1年次		科目区分	必修			時間数	60時間	
単位数	2単位						授業形態	実習	
教科書/教材 参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。									
担当教員情報									

担当教員 林 準也 実務経験の有無・職種 有・インテリアコーディネーター

### 学習目的

この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボー ドを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を身につける。また、商品知識やコーディネート技術を習得する。

#### 到達目標

課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。インテリアエレメント、マテリアル の選定ができる。マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。

## 教育方法等

この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローで進め、次年度以降につなげていく。 住宅のインテリアコーディネートを題材として、寸法や空間サイズ感、商品知識を磨く。 授業概要

# 注意点

授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを 求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。

	種別	割合	備  考
評	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する
価	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する
方	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する
法	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

## 授業計画(1回~15回)

口	授業内容	各回の到達目標
1 🗆	インテリアコーディネートとは	課題説明①自宅自室 ②ホテル客室/必要な知識、インテリアエレメントの種類について
2 🗓	プランニング	課題①② /ショールームにて商品選択 イメージ画像収集
3 🗓	作成、発表、考察	課題①② /プランニングの進め方
4 回	ケーススタディ	インテリアエレメントの知識(壁装材、床材)/ 例題をプランニング
5 回	ケーススタディ	ウインドウトリートメントの知識 / 例題をプランニング
6 回	展示会見学	展示会見学、リポート
7 回	発表・説明	展示会リポート発表 色彩計画・デザイン インテリアトレンドについて
8 🗉	総合課題の説明	総合課題 新築戸建モデルハウスをトータルコーディネート/コンセプト
9 回	プランニング	総合課題 /壁装材、窓装飾、照明、家具、雑貨、テーブルセッティング他 検討
10回	商品選定	総合課題/ 照明 ショールームにて基礎知識、選定方法を学ぶ
110	商品選定	総合課題/ 家具 ショールームにて基礎知識、選定方法を学ぶ
12回	プランニング	総合課題/ プランニング、作成 (作図)
13回	作成	総合課題/ 作成(マテリアルボード)
14回	作成	総合課題/ 作成(マテリアルボード)
15回	講評	総合課題/ プレゼンテーション